

# ～ノロウイルス対策について～

## (次亜塩素酸ナトリウム液の調製方法)

ノロウイルスの対策には、市販の家庭用塩素系漂白剤（キッチンハイターなど）による消毒が有効です。家庭用塩素系漂白剤の塩素濃度は約6%ですので、避難所や家庭で消毒液を作る際は以下を目安にしてください。なお、取扱いについては、以下の点に注意しましょう。

### 1 消毒液の作り方

①消毒に必要な塩素濃度	<b>1, 000ppm 以上</b>	
②作り方	水500ml に対し ペットボトルキャップ 2杯(約10ml)	水2,000ml に対し ペットボトルキャップ 8杯(約40ml)

### 2 拭き取り方法

- (1) ノロウイルスの汚染が起こりやすい場所は、手指が触るところ（扉の取っ手、水道の蛇口など）、糞便で汚染したところ（トイレの便座、フタなど）、嘔吐物で汚れたところです。消毒はこれらの場所を中心に行ってください。
- (2) 下痢や嘔吐物は、マスクや手袋を着用してペーパータオル等で拭き取ってビニール袋に入れ、しっかり封をして廃棄しましょう。
- (3) 次亜塩素酸ナトリウム液は、遮光せずに保管すると殺菌力が低下します。原液、希釈液ともに日光のあたらない場所で保管し、できるだけこまめに作りましょう。

### 3 その他

- (1) ノロウイルスとは  
嘔吐・下痢などの感染性胃腸炎を起こすウイルスで、感染者の吐物・便の中にウイルスが多く含まれています。感染力のとても強いウイルスで、少量（100個以下）でも発症します。集団生活の場では、感染がひろがりやすいので注意が必要です。
  - (1) 子どもが誤って消毒液を飲まないように、子どもの手の届かない場所に保管しましょう。
  - (2) 消毒液が皮膚又は衣類についたら、すぐに流水で流しましょう。